



2005年度
(平成18年3月期)
中間決算説明会

エーザイ株式会社

将来見通しに関する注意事項

- ・ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの文言は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文言とは異なる現実的な結論、結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- ・ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関による承認取得、国内外の保健関連改革、マネジドケア、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制など、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- ・ また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を構築する能力を欠く状況、原材料の入手困難、市場の受容が得られない場合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- ・ 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。

連結業績

(億円、%)

	2004年度中間期		2005年度中間期			
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	増減額
売上高	2,610	100.0	2,826	100.0	108	216
売上原価	504	19.3	487	17.2	97	△17
売上総利益	2,106	80.7	2,339	82.8	111	233
研究開発費	375	14.4	444	15.7	119	69
販売管理費	1,315	50.4	1,443	51.0	110	127
営業利益	416	15.9	453	16.0	109	37
経常利益	432	16.6	471	16.7	109	39
中間純利益	276	10.6	302	10.7	109	26
EPS (円)	95.8		105.5		110	9.7

主要製品売上高

(億円、%)

製品名	所在地	2004年度 中間期	2005年度 中間期	
		実績	実績	前年同期比
アリセプト アルツハイマー型 痴呆(認知症)治療剤	計	763	899	118
	日本	173	205	118
	米国 (百万ドル)	442 (402)	526 (481)	119 (120)
	欧州	134	147	110
	アジア	14	20	145
パリエット/ アシフェックス プロトンポンプ 阻害型抗潰瘍剤	計	648	716	110
	日本	84	132	157
	米国 (百万ドル)	519 (472)	534 (488)	103 (103)
	欧州	36	35	96
	アジア	10	15	152
ゾネグラン 抗てんかん剤	計	61	76	124
	米国 (百万ドル)	61 (56)	75 (68)	122 (123)
	欧州・アジア	-	1	-

所在地別売上高

(億円、%)

	2004年度 中間期		2005年度 中間期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年 同期比	増減額
日本	1,333	51.1	1,396	49.4	105	62
北米	1,027	39.3	1,140	40.3	111	113
欧州	192	7.4	212	7.5	110	20
アジア他	58	2.2	79	2.8	137	21
海外計	1,277	48.9	1,431	50.6	112	154
合計	2,610	100.0	2,826	100.0	108	216

外部顧客に対する売上高

所在地別営業利益

(ロイヤルティ控除前)

(億円、%)

	2004年度 中間期		2005年度 中間期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年 同期比	増減額
日本	213	47.5	198	39.9	93	△14
北米	196	43.7	244	49.1	125	49
欧州	27	6.0	39	7.9	146	12
アジア他	13	2.8	15	3.1	120	2
海外計	235	52.5	299	60.1	127	63
小計	448	100.0	497	100.0	111	50
消去・全社	△32		△44		139	△12
合計	416		453		109	37

Eisai Inc. 損益実績

(百万ドル、%)

	2004年度 中間期		2005年度 中間期			
	実績	売上比	実績	売上比	前年 同期比	増減額
売上高	938	100.0	1,047	100.0	112	109
アリセプト	402	42.9	481	45.9	120	79
アシフェックス	472	50.3	488	46.6	103	16
ゾネグラン	56	5.9	68	6.5	123	13
営業利益	46	5.0	72	6.9	155	26
中間純利益	29	3.1	49	4.7	168	20

営業利益 (ロイヤルティ控除前)	173	18.5	218	20.8	125	44
---------------------	-----	------	-----	------	-----	----

連結フリー・キャッシュ・フロー推移

(億円)

	営業キャッシュ・フロー		資本的支出等		フリー・ キャッシュ・フロー	
	実績	増減額	実績	増減額	実績	増減額
2002年度 中間期	196	△136	142	39	53	△175
2003年度 中間期	458	263	98	△44	360	307
2004年度 中間期	408	△51	242	143	166	△194
2005年度 中間期	399	△9	192	△50	207	41

R&D プロGRESS (1)

【承認取得・新発売】

製品名	適応	進捗	国名(時期)
アリセプト	口腔内崩壊錠	剤形追加承認	英国(5月)
		発売	米国(6月)
ゾネグラン	成人部分てんかん発作 の併用療法	発売	英国(6月) ドイツ(6月)
クリアクター	急性肺塞栓症	効能追加承認	国内(7月)

【申請】

製品名	適応	進捗	国名(時期)
アリセプト	高度アルツハイマー型痴呆 (認知症)	12月中旬に再度提出	米国(8月)
アリセプト	口腔内崩壊錠	欧州相互認証申請	欧州(9月)
ルフィナマイド	レノックス・ガストー症候群 および成人部分てんかん発作	申請	米国(9月)

【導入】

製品名	適応	導入元	国名(時期)
AS-3201	糖尿病性神経障害	大日本製薬 (現 大日本住友製薬)	日本を除く全世界 (9月)

R&D プロGRESS (2)

テーマ名	フェーズIII開始時期
E2007	パーキンソン病フェーズIIIを欧米で2005年度4Qに開始予定
E7389	サブパートH申請をめざし、米国で乳がん単剤のフェーズII試験を開始
	乳がん単剤フェーズIIIを欧米で2005年度4Qに開始予定
E5564	重症敗血症のフェーズIIIを欧米で2005年度4Qに開始予定

R&D プロGRESS (3)

【フェーズII】

製品名	適応	進捗	国名
E2007	片頭痛予防	フェーズIIb進行	米国
D2E7	尋常性乾癬	フェーズII/III開始	日本

【フェーズI】

製品名	適応	進捗	国名
E1224	真菌感染症	フェーズI開始	米国
E7080	がん	フェーズI開始	米国、欧州

* クリアクター(脳塞栓症の効能追加)、E3620、E2051、E3024は開発中止

R&D プロGRESS (4)

- **E5555 急性冠症候群・安定狭心症治療剤**
(PAR-1拮抗剤)
 - フェーズ I 進行中、2005年度内フェーズ II 開始予定
- **E7820 抗がん剤 (α2 インテグリン発現抑制)**
 - フェーズ I 進行中
- **E7080 抗がん剤 (VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害)**
 - フェーズ I 進行中
- **E7974 抗がん剤 (チューブリン重合阻害剤)**
 - フェーズ I 進行中
- **E2012 アルツハイマー病治療剤**
(γセクレターゼモジュレーター)
 - 2005年度 IND申請予定

申請の続く国内開発品

【2005年度】

製品名/開発品名	適応症	開発段階	申請予定
アリセプト	高度アルツハイマー型 痴呆(認知症)	フェーズII	2005年12月 (ブリッジング)
D2E7	関節リウマチ	フェーズII/III	2005年12月 (ブリッジング)

【2006年度】

開発品名	適応症	開発段階	申請予定
E2014	痙性斜頸	フェーズII/III	2006年度

【2007年度】

開発品名	適応症	開発段階	申請予定
D2E7	尋常性乾癬	フェーズII/III	2007年度
KES524	肥満症	フェーズIII	2007年度

NMEパイプライン

フェーズIII準備中から申請までに11品目を有す

ステージ	プロジェクト	作用機序	ターゲットプロファイル
申請中	イノベロンールフィナマイド (てんかん)	ナトリウムチャンネルの モジュレーション	レノックス・ガストー症候群(予後不良の希少疾患)、成人の難治性てんかん部分 発作に有効
	アジレクトーラサジリン (パーキンソン病、テバ社)	MAO-B 阻害	神経保護作用を期待(アルツハイマー病効能追加はフェーズII) 既存のMAO-B阻害剤より安全性が高い
	ケアラムーイグラチモド (関節リウマチ)	サイトカイン/ イムノグロブリン産生抑制	標準薬であるサラソスルファピリジンと同等の有効性 重篤な副作用が少ないすぐれた安全性プロファイル
フェーズIII	KES524(肥満症)	セロトニン/ノルアドレナリン 再取り込み阻害	食欲抑制とエネルギー消費上昇の2つの作用による自然な体重減少
	クレブジン(B型肝炎)	HBV ポリメラーゼ阻害	強い抗ウィルス作用により肝機能検査値の正常化率向上、変異株出現率を減少
	AS-3201(糖尿病性神経障害)	アルドース還元酵素阻害	高い酵素阻害活性とソルビトール蓄積抑制率、長い作用持続時間を示す
サブパートH 申請用	E7389(乳がん)	微小管伸長阻害	タキサンより優れた抗腫瘍効果、忍容性が高く、神経毒性が少ない
フェーズII/III	D2E7(関節リウマチ)	抗TNF α 抗体	関節リウマチ症状の早期改善
	E2014(痙性斜頸)	ボツリヌス毒素	既存のボツリヌス毒素製剤抵抗症例にも有効
フェーズIII 準備中	E2007(パーキンソン病)	AMPA 受容体拮抗	レボドパとの併用でパーキンソン病のオフタイムを減少 安全性プロファイルにすぐれ、ジスキネジアを悪化させない
	E5564(重症敗血症)	エンドトキシン拮抗	死亡率低下、および予後の改善、高い安全性
フェーズII	E7070(がん)	細胞周期G1期標的	既存抗がん剤と異なる抗腫瘍スペクトル
フェーズI	E5555(急性冠症候群)	PAR-1拮抗	抗血小板作用と血管平滑筋増殖抑制作用による心イベントの予防効果
	E7820(がん)	$\alpha 2$ インテグリン発現抑制	長期の増殖抑制に基づく延命効果
	E7080(がん)	VEGF受容体 チロシinkinナーゼ阻害	長期の増殖抑制に基づく延命効果
	E7974(がん)	チューブリン重合阻害	多剤耐性がんにも有効
	E1224(真菌感染症)	エルゴステロール生合成阻害	独自に合成した、広範囲のスペクトルを有するトリアゾール系抗真菌剤
	E3030(糖尿病)	PPAR α / γ デュアルアゴニスト	血糖降下作用に加え脂質改善作用を併せ持つII型糖尿病治療剤

事業開発の成果

現製品：下期より実績貢献

- フラグミン（血液凝固阻止剤）米国販売権取得
- アクトネル（骨粗しょう症治療剤）日本販売権取得

開発品：未だ満たされていない医療ニーズへの挑戦

- AS-3201（糖尿病性神経障害）米国フェーズIII

探索研究の強化：アルツハイマー病領域の強化

- トーリーパインズ・セラピューティクス社（米国）
 - アルツハイマー病原因遺伝子探索研究に関する契約を締結
- バイオアークティック社（スウェーデン）
 - アルツハイマー病に対する免疫療法の創薬研究に関する契約を締結

アルツハイマー病治療薬研究の系譜



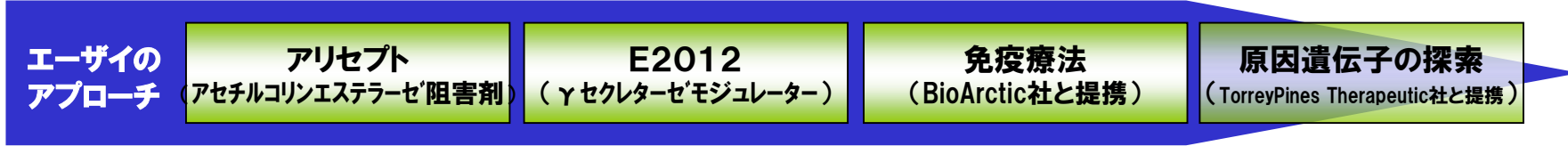
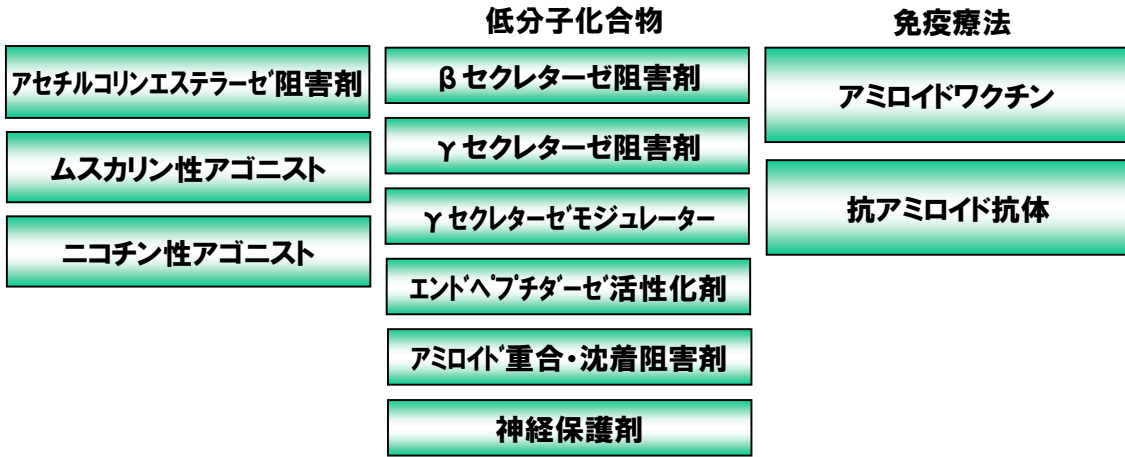
中心的な
仮説

コリン仮説
コリン作動性神経系
機能低下
→認知機能低下

アミロイド仮説
βアミロイド凝集→神経細胞死

複数の原因遺伝子の関与

創薬
アプローチ



エーサイトの
アプローチ

アリセプト
(アセチルコリンエステラーゼ阻害剤)

E2012
(γセクレターゼモジュレーター)

免疫療法
(BioArctic社と提携)

原因遺伝子の探索
(TorreyPines Therapeutic社と提携)

欧州、インドでの新たな事業活動

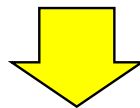
- スイス(6月)およびスウェーデン(7月)に販売子会社設立
- イタリアにてパリエットの本格的なフィールド活動を開始(9月)
- インドにてドネペジル(Aricep[®])およびラベプラゾール(Parit[®])の販売を開始(9月)



株主還元の実

成長のための投資と配当のバランス

中間配当	40円（前中間配当21円）
年間配当（見通し）	80円
DOE（通期見通し）	約4.8%
配当性向（通期見通し）	約38.1%



配当性向50%以上、安定的・継続的配当を目指す

DOE目標値は7.5%

通期連結業績見通し

(億円、%)

	2004年度		2005年度		
	実績	売上比	見通し	売上比	前期比
売上高	5,330	100.0	5,850	100.0	110
売上原価	985	18.5	1,030	17.6	105
売上総利益	4,345	81.5	4,820	82.4	111
研究開発費	783	14.7	920	15.7	117
販売管理費	2,694	50.5	2,950	50.4	110
営業利益	868	16.3	950	16.2	109
経常利益	891	16.7	960	16.4	108
当期純利益	555	10.4	600	10.3	108
EPS (円)	193.4		209.9		109